

日頃よりご愛顧を賜りありがとうございます。「ちゅうキャリ通信」2021年5月号をお届けします。

今月は「安全運転自己診断テスト」の続報と「新型コロナウイルス感染症後遺症」（新聞記事より）についてお届け致します。

スタッフさんとの信頼づくりが一番！！

※「安全運転自己診断テスト」の感想

4月号で紹介させて頂きました「安全運転自己診断テスト」を社内で実施してみました。その際に寄せられた感想を何点かピックアップしてみましたので安全運転の参考にして下さい。

- ☺ 日頃から運転には気を付けているつもりですが、診断結果は「自己中心的な運転傾向」でした。改めて運転には注意していきます。
- ☺ テストの結果、「横断歩道を渡っている歩行者にイライラする」など運転が少し環境に左右されてしまう傾向があるようでした。今後はその点に気を付けて運転していきます。
- ☹ 運転にはあまり自信は無いつもりですが、「自信を持っている事が伺える」との診断だったので、自分の腕を過信せずに気をつけようと思いました。
- ☺ 自分は「他の運転者のお手本となる運転」であると最高の結果が出ました！！安全運転者の鏡として、優良安全ドライバーとして、模範になれるように、今後も安全運転に全神経を注ぎ精進します。目指せ無事故無違反！！

筆者より（この社員であれば納得の結果です）



出勤時は思いやり運転で！！

このテストを通じて運転上のクセを認識して、安全運転に役立てるように各人が意識出来るようになってきた様です。

※「新型コロナウイルス感染後遺症」がお仕事へ影響

新型コロナウイルスの感染者で、療養が終わった後も後遺症に悩む人は多く、専門外来に受診予約が殺到しております。その中でも特に変異ウイルスの拡大前まで重症化リスクは低いとされた若年層からの相談が目立っているそうです。後遺症の症状としては「倦怠感」を筆頭に「気分の落ち込み」「思考力の低下」「頭痛」「嗅覚障害」「脱毛」などです。

実際にお仕事をしている後遺症外来患者の約4割の方が、療養を終えた一定期間の休職を余儀なくされた例や解雇・退職・廃業といった方もいらっしゃるようです。今後は年齢を問わず感染対策をより徹底する必要があります。

(5/5 読売新聞 23面より一部抜粋)



ワクチン接種を！！

●就業サポートセンタートピックス

今回の相談スタッフ（Bさん）は昨年11月より経理職で仕訳処理業務や経理データ入力業務で派遣就業しております。相談内容は「派遣先から難しい仕事を任せて貰えない。」という事です。

Bさんは長年理業務を経験しており知識も豊富である事からよりスキルアップを希望し今回のお仕事にエントリーしたものです。お仕事ぶりは問題が無いが自身のアピールが少し細かく遠慮しがちといった印象でした。そこで「上司には仕事の結果をただ伝えるのではなく、経過や御自身の感想等も話してみたらどうですか。」と提案してみました。

1週間後Bさんより連絡があり、よくお話をした事で誤解も解消できて更に次の段階へ進めそうと大変喜んでおりました。

これから（Bさん）の更なる飛躍を応援していきます。



キャリーです！！
リニューアルされたHP見て下さい！！

発行 社長室直轄 就業サポートセンター 担当 矢野

直通電話 070-4397-4966 メールアドレス support@c-c-nt.com



CCNet 中央キャリアネット株式会社